令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立築港小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区　　名	港区
学　校　名	大阪市立築港小学校
学校長名	河田　靖美

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和８年４月に、６年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

１　調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

２　調査内容

(1)　教科に関する調査

・国語

・算数

(2)　質問調査

・児童に対する調査

・学校に対する調査

３　調査の対象

・国・公・私立学校の小学校第６学年の原則として全児童

・大阪市立築港小学校では、第６学年　14名

令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立築港小学校の結果概要

本年度は、全国と比べて国語科は2.9%、算数科は2.4%下回る結果となったが、平均無解答率は２教科ともかなり低く、問題に対して粘り強く取り組む姿勢がみられた。
学習指導要領の領域別でみると、国語科の「話すこと・聞くこと」は全国より5.6%上回っていた。算数科の「測定」では14.8%、「変化と関係」では6.5%全国平均より上回っていた。
児童質問調査においては、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」や「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という質問において１００%の児童が肯定的に答え、全国や大阪市を大きく上回る結果となった。一方、「あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思いますか」「自分と違う意見について考えるのは楽しいですか」「学校の授業以外に1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」という質問には、課題がみられる。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語科】
「話すこと・聞くこと」は全国平均を上回ったが、「言葉の特徴や使い方に関する事項」「情報の扱い方に関する事項」「書くこと」「読むこと」は下回った。昨年度課題として挙げていた「言葉の特徴や使い方に関する事項」「書くこと」は特に重点をおいて学習を進めてきたので昨年度より差は小さくなっている。一方、２年連続上回っていた「読むこと」については、大きく下回っているので、本校の課題として読書活動に重きをおきたい。また、目的に応じて必要な情報を見つける力や、筋道の通った文章となるように文章全体の構成や展開を考える力が弱いので力をつけていきたい。

【算数科】
「測定」「変化と関係」では全国平均より上回っていたが、「数と計算」「図形」「データの活用」では下回った。「測定」に関しては、90%以上の正答率であったことは大きな成果といえよう。「図形」の直方体の箱の形を構成する力、「数と計算」の整数と小数の減法の力や真分母の大小を判断し、その理由を必要な数や言葉を用いて記述する力、単位分数の個数に着目し目盛りを捉える力が弱いことがわかった。今後は、特に「数と計算」を集中して強化していきたい。

質問調査より

【安心・安全】
「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」や「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という質問において100%の児童が肯定的に答えた。人を大切にすることが根本に大きく根付いているように感じられる。
【教科】
「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか」「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」の質問には、100%肯定的に答えている。
【平日放課後・休日の時間の使い方・地域】
家で家庭学習や読書をしていないが、「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と思っている児童が88.9%と多い。

今後の取組（アクションプラン）

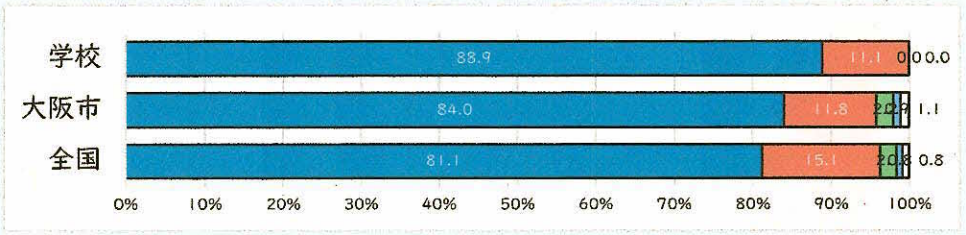
【安心・安全】
今後も児童の自己肯定感を高められるように「いいところ見つけ」や「幸せ宝箱」の取り組みを続ける。また、運動会や地域と連携した各学校行事、異学年交流の取り組みを通して、児童が学校の楽しさを感じられるように学校行事を工夫していく。今年度は研究教科を図画工作科とし、「朝鑑賞」を通じて自己肯定感を高める取り組みも推進している。
【教科】
全学年で学期毎に漢字テストや単元テスト等の結果を持ち寄り、振り返りを積み重ねている。毎日こつこつと漢字や計算の力が身につくように学習を進める。
【平日放課後・休日の時間の使い方・地域】
家庭学習や読書の大切さを学校から発信し、家庭での定着を図る。区が運営している「みなと塾」を推奨する。
【授業づくり・関係づくり】
お互いを認め合い、自分の意見を出し合える授業づくり、関係づくりを深めていく。

令和８年度　全国学力・学習状況調査　児童質問調査より（１）

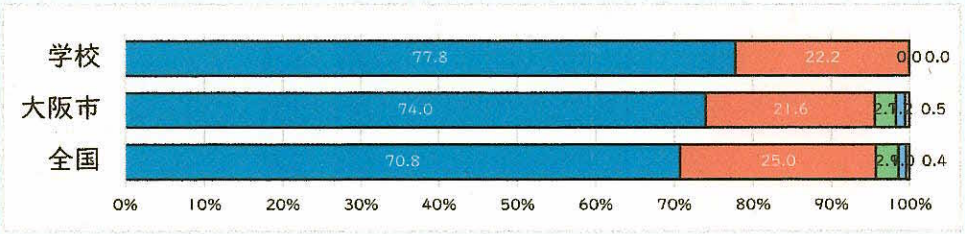
■1 ■2 ■3 ■4 ■5 ■6 ■7 □その他・無回答

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

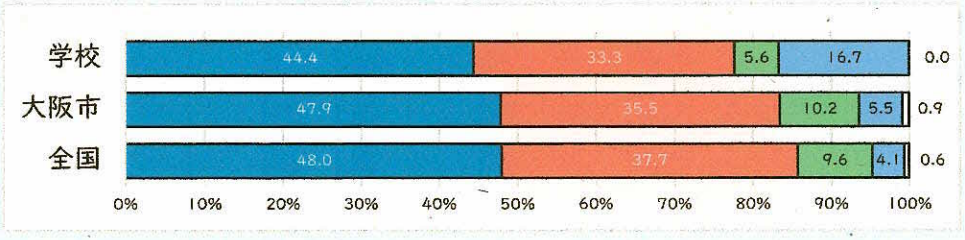
質問番号	質問事項
（12）	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
（14）	人の役に立つ人間になりたいと思いますか
（15）	学校に行くのは楽しいと思いますか
（26）	学校の授業時間以外に、普段、１日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）
（23）	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



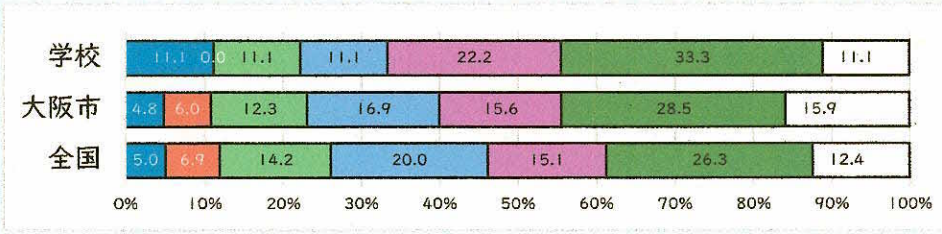
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



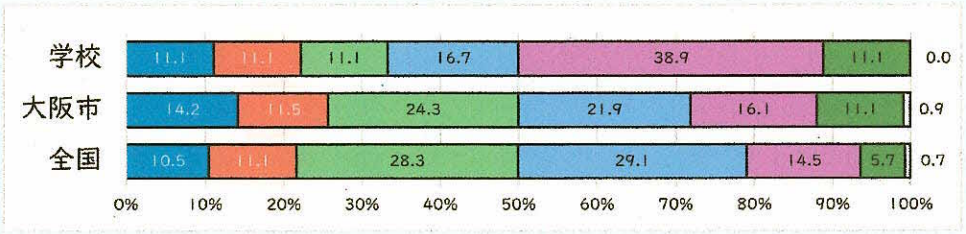
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



1 ２時間以上
2 １時間以上、２時間より少ない
3 ３０分以上、１時間より少ない
4 １０分以上、３０分より少ない
5 １０分より少ない
6 全くしない



1 ３時間以上
2 ２時間以上、３時間より少ない
3 １時間以上、２時間より少ない
4 ３０分以上、１時間より少ない
5 ３０分より少ない
6 全くしない

令和８年度　全国学力・学習状況調査　児童質問調査より（２）

■1 ■2 ■3 ■4 ■5 ■6 ■7 □その他・無回答

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

質問番号	質問事項
（５１）	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか
（５５）	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
（８）	自分には、よいところがあると思いますか
（１０）	将来の夢や目標を持っていますか
（１１）	人が困っているときは、進んで助けていますか

